

## 工事関係書類の様式統一化一覧（契約関係）

No.	令和2年10月1日以降に契約する工事から適用	令和2年9月30日以前に契約する工事まで適用
様式-1	現場代理人等通知書	現場代理人等届出書
様式-1(2)	経歴書	様式なし（現場代理人等届出書に含む）
様式-1(3)	現場代理人等変更通知書	現場代理人等変更届出書
様式-2	請負代金内訳書	工事内訳明細書
様式-3(1)	工程表	工程表
様式-3(2)	変更工程表	変更工程表
様式-4	建設業退職金共済制度の掛金収納書	様式なし
様式-5	請求書（前払金、中間前払金、指定部分完済払金、部分払金、完成代金）	前金払請求書、部分払請求書、請負金請求書（成工）
様式-5(2)	請求内訳書（部分払）	様式なし（請求書に含む）
様式-15	認定請求書	中間前金払認定請求書、認定調書
様式-16	指定部分完成通知書	監督・検査・確認 申請書
様式-17	指定部分引渡書	様式なし
様式-19	請負工事既済部分検査請求書	監督・検査・確認 申請書
様式-21	修補完了届	様式なし
様式-22	部分使用承諾書	様式なし
様式-23	工期延期届	契約期間延長申請書
様式-29	完成通知書	監督・検査・確認 申請書
様式-30	引渡書	監督・検査・確認 申請書

# 現場代理人等通知書

年月日:

収支等命令者 ~~(発注者)~~ 殿

(受注者) (佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設 印  
代表取締役

R3.4.1以降  
押印廃止

令和〇年〇月〇日付けをもって請負契約を締結した 〇〇〇〇 第0000000-000号 〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇工事 について佐賀県建設工事請負契約約款第10条に基づき現場代理人等を下記の  
とおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

記

現場代理人氏名

主任技術者又は  
監理技術者等氏名※

専門技術者氏名

※「資格者証(写し)」を添付する。

専任の主任技術者の場合は、  
氏名の横に「(専任)」と記載

( 専任 )

監理技術者補佐がいる場合は、  
監理技術者氏名の下段に  
「(監理技術者補佐氏名)」を記載

年月日：

# 経 歴 書

株式会社  
(現場代理人等氏名)

建設



R3.4.1以降押印廃止

資格及び資格番号

現場代理人は不要

\*職 歴

略歴を記載してください。(1, 2行程度で構いません)

例) 年 月 入社 等

\*工 事 経 歴

直近の工事や類似工事を記載してください  
(1, 2件程度で構いません)

例) 年 月 ~ 年 月 工事  
現場代理人として従事 等

---

~~\*は、必要により記載する。~~

「資格者証(写し)」を添付してください。

様式 - 1 に記載のある全ての現場代理人等の書類を提出すること

年月日:

収支等命令者 (発注者) 殿

(受注者) (佐賀県 市 町0-0-0) 株式会社 建設 代表取締役



R3.4.1以降 押印廃止

現場代理人等変更通知書

工事名 ○○○○ 第0000000-000号 ○○○○○○○○○○○○○○○○○工事

令和○年○月○日 付けで通知した上記工事の現場代理人及び技術者を下記のとおり

変更したいので、別紙経歴書を添え、佐賀県建設工事請負契約約款第10条にもとづき通知します。

記

現場代理人等変更年月日	令和 年 月 日
変更する現場代理人等区分	(注) 参照

旧現場代理人等氏名	新現場代理人等氏名
変 更 事 由	

※「資格者証(写し)」を添付する。

(注)1. 新現場代理人等の記入内容は様式-1に準ずる。

2. 変更する現場代理人等区分には、下記から該当する区分を記載する

- ・現場代理人
- ・主任技術者
- ・監理技術者
- ・監理技術者補佐
- ・専門技術者



発注者が特に必要と認めるとき、契約時に提出

様式 - 2

年月日：

収支等命令者 (発注者) 一 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

(佐賀県 市 町0-0-0)  
(受注者)株式会社 建設 印  
代表取締役

### 請負代金内訳書

余裕工期を含む全体工期を記載

工 事 名 第0000000-000号

工 事

契約年月日 令和〇年〇月〇日

工 期 [ ] ~ [ ] 迄

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	員 数	単 価	金 額

(工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 円)

様式 - 3 (1)

# 工 程 表

年月日：

R3.4.1以降  
押印廃止

(発注者) 収支等命令者 殿

余裕工期を含む全体工期を記載

工事名 第0000000-000号

工事

工期自 至

受注者)

(佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設  
代表取締役



名称	月			月			月			月			月			月				
	日	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	

記載要領 予定工程は黒実線をもって表示する。

# 変 更 工 程 表

年月日：

R3.4.1以降  
押印廃止

(発注者) **収支等命令者** 殿

余裕工期を含む全体工期を記載

工事名 第0000000-000号

工事

工 期 自 \_\_\_\_\_ 至 \_\_\_\_\_  
変更工期自 \_\_\_\_\_ 至 \_\_\_\_\_

(受注者)

(佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設  
代表取締役

印

名 称	月			月			月			月			月			
	日	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21

記載要領 **当初契約の工程は黒実線をもって表示する。また、変更契約の工程は下段に黒点線もしくは赤実線をもって表示する。**

建退共掛金収納書を添付するための様式を新設しています。

建設業退職金共済制度の掛金収納書

年月日：

支出又は分任支出負担行為担当官（官職氏名）  
**収支等命令者** 殿

（受注者）**（佐賀県 市 町0-0-0）**  
**株式会社 建設**  
**代表取締役** 

建設業退職金共済組合証紙購入報告

R3.4.1以降  
押印廃止

下記のとおり証紙を購入したので当該掛金収納書を添付して報告します。

工事名	第0000000-000号 工事	工期	余裕工期を含む全体工期を記載
契約年月日	令和〇年〇月〇日	契約金額	当初契約金額を記載
共済証紙購入金額	¥		
掛金収納書を貼る（契約者から発注者用）			

（注）添付する掛け金収納書は中小企業主に雇われる場合は赤色、  
大手事業主に雇われる場合は青色



年月日：

請求書 ( (注) 参照 )

収支等命令者 殿

請求者 (住所) 佐賀県 市 町0-0-0

(氏名) 株式会社  
代表取締役

建設



下記のとおり請求します。

請求金額 ￥

R3.4.1以降  
押印廃止

ただし、次の工事の( (注) 参照 )として

工事名 第0000000-000号 工事

契約日 令和〇年〇月〇日

契約金額 ￥ 現在契約金額を記載

振込希望金融機関名

- 銀行
- 金庫
- 組合

店

預金の種別

口座番号

口座名義

フリガナ

振込先情報を記載

振込指定コード番号 記載不要

- (注)1. ( )には前払金、中間前払金、部分払金、指定部分完済払金、完成代金の別を記入すること。
2. 部分払金を請求する場合は、請求内訳書(部分払の場合又は国債部分払の場合)を添付すること。
3. 指定部分完済払代金を請求する場合には、請求内訳書(指定部分払の場合)を添付すること。

(部分払の場合)  
部分払以外の場合は不要

## 請 求 内 訳 書

- |    |            |                           |   |       |      |        |
|----|------------|---------------------------|---|-------|------|--------|
| 1. | 請負代金額      | (A)                       | ¥ | _____ |      |        |
| 2. | 前払金額       | (B)                       | ¥ | _____ |      |        |
| 3. | 出来高金額      | (C)                       | ¥ | _____ |      |        |
| 4. | 前回までの出来高金額 | (D)                       | ¥ | _____ |      |        |
| 5. | 今回の出来高金額   | (E=C-D)                   | ¥ | _____ |      |        |
| 6. | 請求し得る金額    | $(E \times (9/10 - B/A))$ | ¥ | _____ | B/A= | %<br>% |
| 7. | 今回請求する金額   |                           | ¥ | _____ |      |        |

- (注) 1. (6) 欄の末尾にはB/Aの割合を記入すること。ただし、B/Aの率は1%未満は切上げ、今回請求する金額は1,000円単位に切り下げて丸めること。  
2. 佐賀県建設工事請負契約約款第38条第6項及び第7項により算出

中間前金払を希望する場合に提出すること

様式 - 15

年月日：

収支等命令者 殿

(佐賀県 市 町0-0-0)  
(受注者) 株式会社 建設  
代表取締役 印

R3.4.1以降  
押印廃止

認 定 請 求 書

佐賀県建設工事請負契約約款第35条第4項に基づき、下記工事の中間前金払の認定を請求します。

記

契 約 日 令和〇年〇月〇日

工 事 名 第0000000-000号 工事

工 期 自 至  
余裕工期を含む全体工期を記載

工 事 場 所

請 負 代 金 額 ￥ 現在契約金額を記載



年月日：

収支等命令者 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

(受注者) (佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設  
代表取締役 印

## 指 定 部 分 完 成 通 知 書

下記工事の指定部分は、 年 月 日 をもって完成したので佐賀県建設

工事請負契約約款第39条第1項に基づき通知します。

記

工事名 第0000000-000号 工事

余裕工期を含む全体工期を記載

工 期 自 至

請負代金額 ￥ 全体の現在契約金額を記載

余裕工期を含んで、指定部分の完成に要した工期を記載

指定部分工期 自 至

指定部分に対する請負代金額 ￥

---

年月日：

収支等命令者 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

(受注者) (佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設  
代表取締役 印

## 指 定 部 分 引 渡 書

下記工事の指定部分を佐賀県建設工事請負契約約款第39条第1項に基づき引渡します。

工 事 名	第0000000-000号	工事
指 定 部 分		
全 体 工 期	自 余裕工期を含む全体工期を記載 至	
指定部分に係る工期	自 余裕工期を含んで、指定部分の完成に要した工期を記載 至	
請 負 代 金 額	¥	
指定部分に係る請負代金額	¥	
指定部分に係る検査年月日	検査年月日を記載	

年月日:

収支等命令者 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

受注者) (佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設  
代表取締役 

### 請負工事既済部分検査請求書

佐賀県建設工事請負契約約款第38条第2項により既済部分検査を請求します。

#### 記

工 事 名	〇〇〇〇 第0000000-000号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇工事
工 期	自 余裕工期を含む工期を記載
	至
希 望 年 月 日	検査を希望する年月日を記載

工事完成後に行う完成検査では、本様式は使用しません。

年 月 日

収支等命令者 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

(受注者)  
(佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設  
代表取締役



### 修 補 完 了 届

年 月 日 ( ) 検査において、指示されました

修補部分については、下記のとおり完了しましたのでお届けいたします。

記

工 事 名 第0000000-000号  
工事

契 約 額

工 事 場 所

契 約 年 月 日 契約日を記載

期 限 年 月 日 修補期限日を記載

完 了 年 月 日 修補完了日を記載

修補、改造箇所及び補修内容

(注) 本文 ( ) 内には検査種類を記入する。

既済部分検査の場合は、「既済部分」と記載  
完成通知後の検査の場合は、「完成」と記載

年月日：

承諾の場合は、「収支等命令者」と記載すること。

受信者：「受注者名」又は『支出又は分任支出負担行為担当官（官職氏名）』  
殿

発信者：「支出又は分任支出負担行為担当官（官職氏名）」又は『受注者名』

印

## 工事の部分使用について

標記について、下記のとおり部分使用することを、佐賀県建設工事請負契約約款

第34条第1項に基づき（ 協議 ・ 承諾 ）する。

### 記

1. 使用目的

2. 使用部分

3. 使用期間 自  
至

4. 使用者

5. その他

- (注) 1. (協議・承諾)には、いずれかに印をつける。  
2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「支出又は分任支出負担行為担当官（官職氏名）」として、発注者が作成する。  
3. 承諾の場合は、受信者を『支出又は分任支出負担行為担当官（官職氏名）』、発信者を『受注者名』として、受注者が作成する。

「協議」の場合と「承諾」の場合で記載内容が異なるので注意



年月日：

収支等命令者 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

(受注者名) (佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設 印  
代表取締役

## 工期延期届

佐賀県建設工事請負契約約款第22条による工期の延長を下記のとおり請求します。

記

工事名	第0000000-000号	工事
契約月日	令和〇年〇月〇日	
工期	自 至	余裕期間を含む全体工期を記載
延長工期	自 至	余裕期間を含む全体工期を記載
理由		

備考) 変更工程表を添付すること。

---

年月日：

収支等命令者 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

(佐賀県 市 町0-0-0)  
(受注者)株式会社 建設  
代表取締役 印

## 完 成 通 知 書

下記工事は 年 月 日 をもって完成したので佐賀県建設工事請負  
契約約款第32条第1項に基づき通知します。

### 記

1.工 事 名 第0000000-000号 工事

2.請負代金額 ￥

3.契約年月日 令和〇年〇月〇日

余裕期間を含む全体工期を記載

4.工 期 自 至

(注) 本文の年月日は実際に完成した年月日を記載する

佐賀県建設工事請負契約書第32条第1項により、発注者は、本完成通知書により完成の通知を受けたときは、通知を受けた日から起算して14日以内に受注者の立ち合いの上、工事の完成を確認する検査を完了する必要があります。  
工事が完成した場合に、検査を申請するための提出書類は不要です。

年月日：

収支等命令者 殿

R3.4.1以降  
押印廃止

(受注者) (佐賀県 市 町0-0-0)  
株式会社 建設  
代表取締役 印

# 引 渡 書

下記工事を佐賀県建設工事請負契約約款第32条第4項に基づき引渡します。

1. 工事名 第0000000-000号 工事
2. 請負代金額 ￥
3. 検査年月日